

生後 20 日からの発疹と全身浸出症状を経て体重増加と保育園生活に戻った乳児アトピーの経過 (1 歳 7 か月 女児)

症例 ID：001-01-MI | 記録日：2018 年 5 月 29 日

1. 診断・治療前経過

生後 20 日頃から発疹が始まり、1 か月健診でアズノール軟膏を使用しました。生後 2～3 か月頃にステロイド外用薬を約 4 週間使用しましたが、発疹は悪化しました。

生後 4 か月頃から夜間に 1 時間おきに起きるほどのかゆみが強くなり、治療を開始しました。

2. ステロイド使用歴

項目	内容
使用内容	生後約 2 か月からステロイド外用薬を使用しました。
製品名	製品名は不明です。
強度	不明です。
使用期間	2016 年 12 月 22 日頃から 2017 年 1 月 18 日頃までです。
中止時期	2017 年 1 月 18 日頃です。
来院前／後	来院前に使用歴があります。来院後は使用していません。

3. 治療開始後の経過（リバウンドを含む）

時期	治療開始から	経過
生後 20 日頃	発症	顔を中心に発疹が出始めました。
生後 2～3 か月	外用治療	ステロイド外用を約 4 週間使用しましたが、発疹が広がりました。
2017 年 2 月	治療開始	治療開始後に全身症状が強くなり、夜間のかゆみと不眠が続きました。
2017 年 3 月	ピーク	全身、とくに顔から浸出液が常に出る状態となりました。
2017 年 5 月	体重減少	肋骨が見えるほど体重が減り、覇気も低下しました。
2017 年 6～7 月	回復傾向	浸出液が止まり、体重と尿量が増え、顔の皮膚につやが戻りました。
2017 年 9～11 月	成長変化	食事量が増え、体重が順調に増え、体幹の皮膚も整いました。
2017 年 12 月～2018 年 4 月	環境変化と再燃	保育園入園や転園後に発疹が増えました。
2018 年 5 月	記録時点	両足の皮むけはあるものの、体格がしっかりし、保育園で元気に遊んでいました。

4. ピーク時期

ピークは、2017 年 3～5 月頃に顔を中心とする全身の浸出液、強いかゆみ、不眠、体重減少が重なった時期です。

5. 困りごと

- ・夜間のかゆみで頻回に目を覚まし、家族が継続して対応しました。
- ・全身の外用処置に 1 回 40 分ほどかかり、洗濯物や寝具の処理も毎日必要でした。
- ・体重と尿量の減少があり、成長への不安が大きくなりました。

6. 検査値・写真・画像 ※治療前後の比較ではなく、経過中にみられた症状や検査値の記録として掲載しています。

時系列の皮膚画像



経過中の皮膚状態の画像記録。



経過中の皮膚状態の画像記録。



(生後 4 ヶ月)

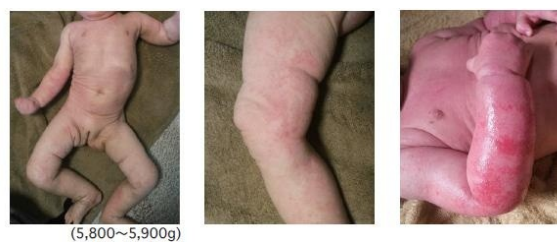


(松本医院受診の頃 6,400g)

経過中の皮膚状態の画像記録。



経過中の皮膚状態の画像記録。



(5,800~5,900g)

経過中の皮膚状態の画像記録。

経過中の皮膚状態の画像記録。

2017/6月



(6,000g)

経過中の皮膚状態の画像記録。

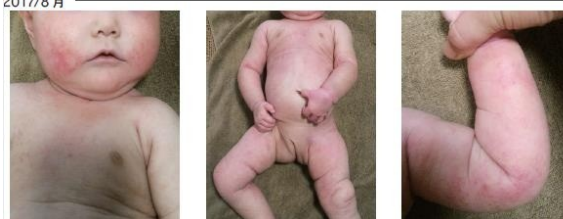
2017/10月



(1歳7,100g)

経過中の皮膚状態の画像記録。

2017/8月



経過中の皮膚状態の画像記録。

2017/12月



経過中の皮膚状態の画像記録。



経過中の皮膚状態の画像記録。



経過中の皮膚状態の画像記録。

2018/5月



経過中の皮膚状態の画像記録。

7. 経過のまとめ

浸出液が止まった後は体重と尿量が増え、顔と体幹の皮膚状態も整っていきました。

保育園入園や転園後に再燃はありましたが、1歳7か月時点では体格がしっかりし、元気に保育園へ通っていました。

本ページは、患者さんの経過を時系列で整理したものです。
症状や経過には個人差があり、同様の経過や結果を保証するものではありません。